

成果のあった日頃の取組み例（小学校）

組み立てながら考える問題

4 あやどさんの学級では、いもに会に向けて準備をしています。あやどさんの班は、しょう油味のいもをつくることに決め、材料の準備計画を立てました。次の、材料メモと【あやどさんの考え】を読んで、あとの問題に答えましょう。

材料メモ

いもをつくるために必要な材料（しょう油味）	
先生にじゅんびしてもらおう物	自分たちで買う物
・里いも	・長ねぎ（2本） 247円
・うす切りの牛肉	・カレールー（1箱） 172円
・こんにゃく	・うどん（3ふくら） 193円
・さとう	
・しょう油	いもを少し残して、カレーうどんにする。
・酒	
・水	



「自分たちで買う物」を全部買うには、お金は、いくらあると足りるのかな。

【あやどさんの考え】

売さいのねだん	
長ねぎ（2本） 247円	→ 300円
カレールー（1箱） 172円	→ 200円
うどん（3ふくら） 193円	→ 200円
300 + 200 + 200 = 700だから、700円あればよい。	

この問題を活用して



根拠を明らかにして説明する

- 算数の学習では、図や言葉などを使って考えを整理したり、友達に説明したりしたことで、論理的に考える力の伸びが見られた。
- 見つけた原理や規則性について具体物を用いながら説明する活動を行ったことで、理由付けや言葉選びができるようになった。

学力調査Ⅱ 1 4



生活と学習を関連付ける

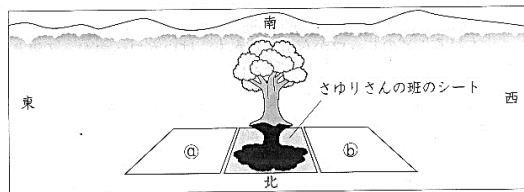
- 生活の場面を想定した問題設定により、解決方法を目的に感じながら選んだり判断したりすることにつながり、理解が深まった。
- 課題設定の場面では身近な題材を扱うように意識している。生活と学習とが関連付くように、包括的な課題づくりを心がけている。
- 理科の実験では、日常生活の場面と関連付けて予想することで、自然の事物、現象について根拠のある仮説を立てられるようになった。

この問題を活用して

広げながら考える問題

7 いもに会では、さゆりさんの班とななせさんの班がとなりどうしにシートをしいて、いもを食べました。さゆりさんとななせさんが、いもに会の帰りに、いもに会のことをふり返って話をしています。次の、図と会話7をもとに、あとの問題に答えましょう。

図



会話7

さゆり：今日は、一日中よく晴れていたね。正午ごろ、わたしの班のシートは、南側にあった木の、かげになっていたよ。
 ななせ：いもを食べ、食器の片づけが終わった午後2時ごろには、わたしの班のシートのところまでかげがきていたよ。

問題7 ななせさんの班のシートの場所は、図の㊸と㊹のどちらですか。また、そう考えられるのはなぜですか。場所とその理由の組み合わせとして正しいものを、次のアからエまでの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

- ア 場所-㊸ 理由-太陽の位置が、西から北、東へと変わって、木のかげは、太陽と同じ向きにできるから。
- イ 場所-㊹ 理由-太陽の位置が、西から南、東へと変わって、木のかげは、太陽の反対側にできるから。
- ウ 場所-㊸ 理由-太陽の位置が、東から南、西へと変わって、木のかげは、太陽の反対側にできるから。
- エ 場所-㊹ 理由-太陽の位置が、東から北、西へと変わって、木のかげは、太陽と同じ向きにできるから。

学力調査Ⅱ 1 7

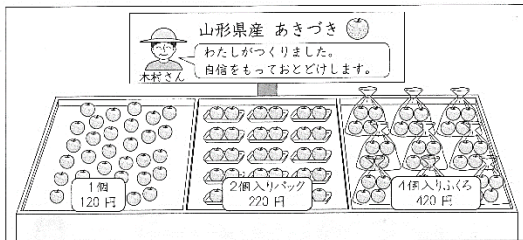
深めながら考える場面

5 そうたさんの班は、いもに会^{あひ}で食^たべる果物^{くだもの}を買いに、スーパーマーケットに行きました。次の、会話5となし売り場をもとに、あどの問題に答えましょう。

会話5

みすず：なし売り場にお客さんがいるね。2個入りパックのなしを買う人もいれば、1個だけのなしを買う人もいるよ。
そうた：お店では、たくさんのお客さんになしを買ってもらうために、どことなくふうをしているのかな。

なし売り場



問題5 このなし売り場に見られるくふうの説明として、いちばんふさわしいものを、次のアからエまでの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

- ア パックやふくろに入れて売ること、お客さんがなし売り場の場所を見つけやすいようにしている。
イ つくった人の思いを書くことで、お客さんがいつでも買えるようにしている。
ウ いろいろな大きさに切って売ること、お客さんがほしい分を選ぶようにしている。
エ つくった人や産地を書くことで、お客さんが品物を安心して買えるようにしている。

この問題を活用して



目的に応じて表現する

- 社会科や算数科ではタブレットを活用し、調べたことや考えたことについて、図表、写真、文章でまとめ、発表するなど、体験を通じた学びと表現活動とを一体的に進めている。
- 全教科で言葉の力を高めることを意識して指導している。特に、条件を付けて書く・要約する・主語と述語の関係を捉える等、書くことに力を入れている。

学力調査Ⅱ 1 5

その他

「調査問題」を活用した例

○各種テストの結果から、「根拠を明確にして説明すること」が課題であると全職員が共通理解している。

○カリキュラム・マネジメント表に具体的な手立てを示し、日々の授業から意識的に取り組んで指導の改善を行っている。

「リーフレット」の活用事例

○記録に残す評価と指導に生かす評価を単元計画の中で明確にすることで、評価を指導改善に生かす姿勢が出てきた。

「分析と活用」の活用事例

○日々の学習課題を探究的なものにするなど、活動に探究的な要素を盛り込むことが、子どもたちの解決力と他者と協働する力を高めている。

○生活課題や特別活動など、全ての活動を探究プロセスで解決することで、学習と生活との結び付きを子どもたちが意識するようになり、主体的に思考する姿が見られるようになった。